

返還同意書等作成支援ツール操作説明書

医療機関(薬局)向け

(ver.1.1)

目次

- 1. 返還同意書等作成支援ツールの作業の流れ**
- 2. データ入力**
 - 2-1 データ入力①(医療機関(薬局)の情報入力)**
 - 2-2 データ入力②(返還金データの入力)**
 - 2-3 データ入力③(返還項目ごとの点数入力)**
- 3. チェック・製表**
- 4. 帳票を厚生局に送付**
- 5. 返還同意書の記載例(管轄厚生局あて・都道府県知事あて)**
- 6. 事由番号表の「点数」欄への入力**
- 7. データシートの行削除**

令和7年12月 中国四国厚生局

はじめに

返還同意書等作成支援ツールを使用する際は、ホームページからダウンロードし、**PCに保存してから使用して下さい。**
また、Excelのマクロを有効にして下さい。

推奨環境

OS : Windows 10 64bit

CPU : core i3 or core i5

メモリ : 4GB以上

EXCEL : Microsoft 365、Excel 2019、Excel 2016、Excel 2013

必須環境

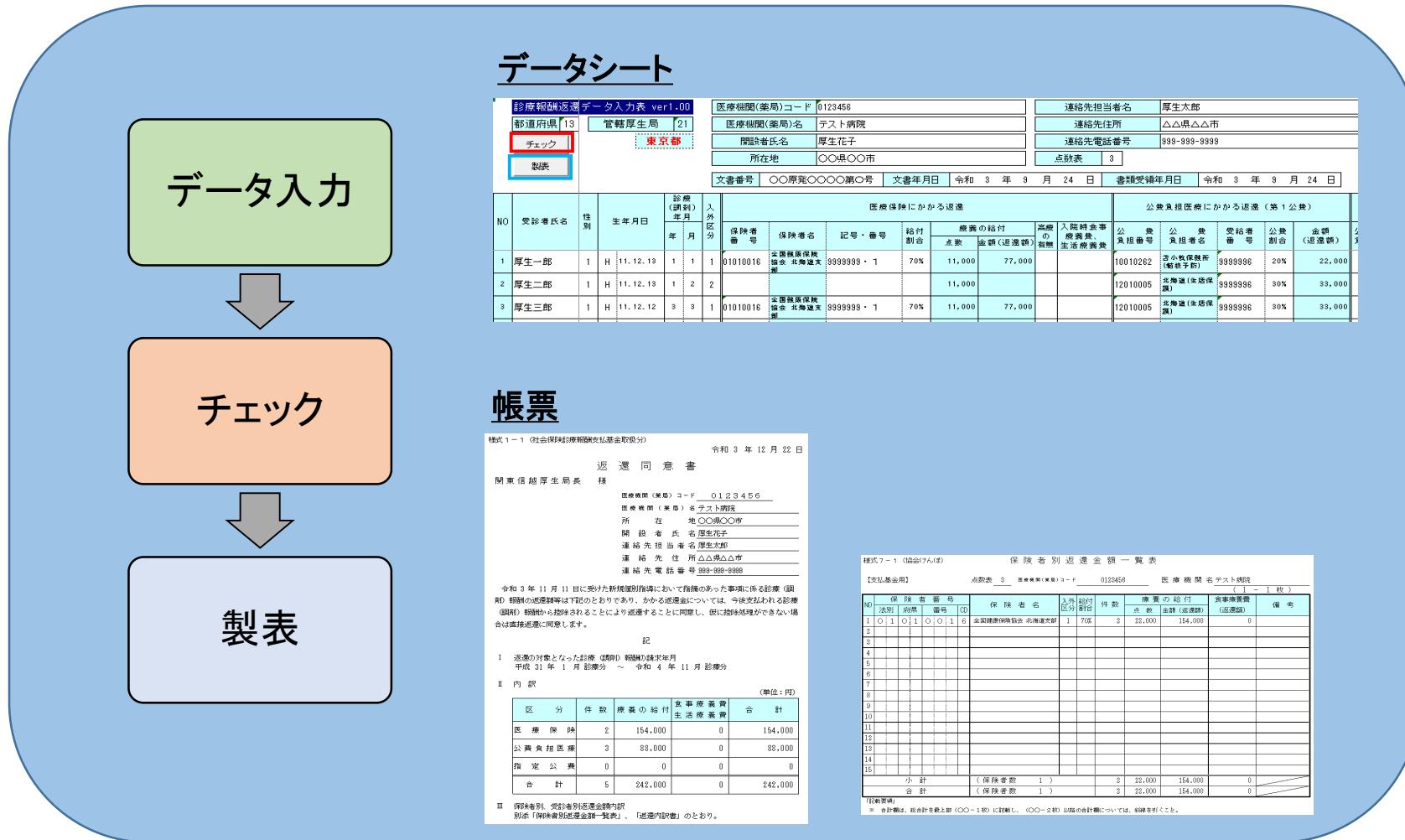
OS : Windows

EXCEL : Excel 2007以降

変更履歴

版数	改版日	頁	概要
1.1	R5.12.25	P.7	給付割合が9割だが指定公費の対象外である場合の対応について追記

1. 返還同意書等作成支援ツールの作業の流れ



2. データ入力

2-1 データ入力①(医療機関(薬局)の情報入力)

診療報酬返還データ入力表 ver1.00		医療機関(薬局)コード	012-345-6	連絡先担当者名	厚生太郎	
都道府県	13	管轄厚生局	21	連絡先住所	□□県□□市	
チェック		東京都		連絡先電話番号	090-1111-2222	
製表		開設者氏名	厚生花子	点数表	1	
		所在地	□□県□□市△△-××			
①都道府県番号を入力				②医療機関(薬局)情報を入力		
都道府県番号一覧を参照		保険者番号	保険者名	記号・番号	公費負担医療にかかる事務費	
NO	受診者氏名				公費負担番号	
1						
2						
3						
4						
5	都道府県番号一覧					
6	01 : 北海道 08 : 茨城県 15 : 新潟県 22 : 静岡県 29 : 奈良県 36 : 徳島県 43 : 熊本県 02 : 青森県 09 : 栃木県 16 : 富山県 23 : 愛知県 30 : 和歌山県 37 : 香川県 44 : 大分県 03 : 岩手県 10 : 群馬県 17 : 石川県 24 : 三重県 31 : 鳥取県 38 : 愛媛県 45 : 宮崎県 04 : 宮城県 11 : 埼玉県 18 : 福井県 25 : 滋賀県 32 : 島根県 39 : 高知県 46 : 鹿児島県 05 : 秋田県 12 : 千葉県 19 : 山梨県 26 : 京都府 33 : 岡山県 40 : 福岡県 47 : 沖縄県 06 : 山形県 13 : 東京都 20 : 長野県 27 : 大阪府 34 : 広島県 41 : 佐賀県 07 : 福島県 14 : 神奈川県 21 : 岐阜県 28 : 兵庫県 35 : 山口県 42 : 長崎県					
7						
8						
9						

連絡先担当者名	厚生太郎			返還対象期間	平成 31 年 4 月 ~ 令和 3 年 11 月			エラ	
連絡先住所	△△県△△市			返還方法	1				
連絡先電話番号	999-999-9999			指導実施年月日	令和 3 年 11 月 1 日				
点数表	1			指摘の契機	1				
<p>③連絡先情報を入力</p> <p>・連絡先担当者名 ・連絡先住所 ・連絡先電話番号 (※実務を担当する方 (本表作成者)を入力してく ださい。)</p>				<p>④返還方法及び指摘の契機を入力</p> <p>・返還方法 1 支払基金分:控除 国保分:控除 2 支払基金分:控除 国保分:直接 3 支払基金分:直接 国保分:控除 4 支払基金分:直接 国保分:直接</p> <p>・指摘の契機 1 新規個別指導 2 個別指導 3 監査(不正分) 4 監査(不当分) 5 適時調査 6 会計検査院実地検査 7 その他</p> <p>※指摘の契機で「3 監査(不正分)」または「4 監査(不当分)」を選択した場合は、返還方法「4」を選択する。</p>				<p>⑤返還対象期間及び指導実施年月日を入力</p> <p>・返還対象期間 ・指導実施年月日 指導・監査・適時調査等により返還となった場合には、その指導年月日 を入力する。</p> <p>※元号はプルダウンから「平成」または「令和」を選択する。</p>	

2-2 データ入力②(返還金データの入力)

診療報酬返還データ入力表 ver1.01		<p style="margin: 0;">保険者番号、受診者の記号・番号、給付割合を入力</p>																
都道府県 13		管轄厚生局 21																
<input type="checkbox"/> チェック		東京都																
<input type="checkbox"/> 製表																		
領収書にかかる返還 公費負担医療にかかる返還（第1公費） 公費負担医療にかかる返還（第2公費）																		
NO	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調剤)年月 年 月	入外区分 年 月	領収書にかかる返還			公費負担医療にかかる返還（第1公費）				公費負担医療にかかる返還（第2公費）				事由	
						保険者番号	保険者名	記号・番号	給付割合	療養の給付 点数	高療 の有無	入院時食事 療養費、生活療養費	公費 負担番号	公費 負担者名	受給者番号	公費 割合		金額 (返還額)
1	厚生一郎	1 H 1.1.1	1 1 2	01130012 全国健康保険協会 東京支部	9999999・1	70%	100											1
保険単独の場合																		
受診者の氏名や性別、生年月日、診療(調剤)年月を入力						<p>入外区分を入力</p> <p>■入院外 2:本人 4:小学校入学前 6:家族 8:高齢者9割、8割 0:高齢者7割</p> <p>■入院 1:本人 3:小学校入学前 5:家族 7:高齢者9割、8割 9:高齢者7割</p>												
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13	厚生十五郎	1 S 55.7.8	2 3 5	01130012 全国健康保険協会 東京支部	9999999・13	その他	940	7,300	1									15
高療該当の場合																		
<p>金額(返還額)を入力 給付割合に「その他」を選択した場合は、金額の自動計算を行わないため、必ず手入力する。</p>										<p>高療の有無の欄に「1」を入力 高額療養費に該当する場合、「1」を入力する。</p>								

公費負担番号、受給者番号、公費割合を入力

公費負担番号を入力することで、自動的に公費負担者名が入力される。

※公費負担者名が自動入力されない場合は、手入力する必要がある。

診療報酬返還データ入力表 ver1.01															
都道府県	13	管轄厚生局	21	医療機関(薬局)コード	0 1 2 - 3 4 5 - 6	連絡先担当者名	厚生太郎								
チェック		東京都		給付割合を入力 給付割合は、医療保険と公費を合わせて、100%を超えないようにする。											
製表															
NO	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調剤) 年月	入外区分	医療保険にかかる返還				公費負担医療にかかる返還(第1公費)				事由	
						年	月	保険者番号	保険者名	記号・番号	給付割合	療養の給付 点数	高齢の有無		入院時食事療養費、生活療養費
1															
2	厚生二郎	1	H 3.1.8	1 5 2	01130012	全国健康保険協会 東京支部	9999999・2	70%	200		12130001	東京都(生活保護)	9999992	30%	2
公費併用の場合															
4	給付割合に90%を入力しエラーチェックを行うことで、保険者に8割、指定公費(高齢者医療制度円滑導入基金)に1割のデータが、自動作成される。														金額(返還金)を入力 給付割合に「その他」を選択した場合は、金額の自動計算を行わないため、必ず手入力する。
5															
6															
7															
8	厚生八郎	1	S 19.1.25	30 4 7	01130012	全国健康保険協会 東京支部	9999999・8	90%	【参考】指定公費負担医療について 平成26年4月1日までに満70歳となった高齢受給者(70~74歳、一般・低所得者)について、給付割合が9割(一部負担金1割)となっている場合、医療保険(8割)と指定公費(1割、公費負担番号42136010 高齢者医療制度円滑導入基金)に分けられる。 ※ 指定公費の対象となるのは、誕生日が昭和19年4月1日以前の方で、70歳から74歳までの間です。 この制度は平成30年度をもって経過措置期間が終了しています。 ※ 給付割合が9割だが指定公費の対象外であっても保険者に8割、指定公費(高齢者医療制度円滑導入基金)に1割のデータが、自動作成される場合は、給付割合「その他」を選択し返還金額(9割)を手入力してください。						
9															
10															
11															
12															
13															
14	厚生十四郎	1	S 19.2.25	30 5 8	01130012	全国健康保険協会 東京支部	9999999・14	90%	4,500		51136000	東京都(特定疾患等)	9999914	10%	7
指定公費+公費併用の場合															
エラーチェックを行うことで、第2公費欄に指定公費(高齢者医療制度円滑導入基金)1割のデータが、自動入力される。															

令和4年10月診療分から令和7年9月までの後期高齢者医療における窓口負担割合の見直しに係るデータ入力について

診療報酬返還データ入力表 ver 1.01 都道府県 13 管轄厚生局 21 チェック 東京都 製表											
医療機関(業局)コード 1234567 医療機関(業局)名 厚生クリニック 開設者氏名 厚生クリニック 所在地 東京都千代田区霞が関						連絡先担当者名 厚生 次郎 連絡先住所 東京都千代田区霞が関 返還対象期間 令和 4 年 10 月 ~ 令和 4 年 10 月 返還方法 1 10 日					
給付割合を入力 後期高齢者医療一般のうち、2割負担の者(入院)については、80%を選択すると金額の自動計算が行われます。											
NO. 性 別 入外 診療(調剤)年月 医療保険にかかる返還額											
後期高齢者医療一般のうち、2割負担の者(入院)											
1	厚生 太郎	1	S	20.1.1	4	10	7	39111018	さいたま市西区	12345678	80%
2											
後期高齢者医療一般のうち、1割負担又は2割負担の者は ■入院は「7」、■入院外は「8」を入力する。											
7											
8	厚生 花子	2	S	20.1.1	4	10	8	39111018	さいたま市西区	1245679	その他
10											
11											
金額(返還金)を入力 給付割合に「その他」を選択した場合は、金額の自動計算を行わないため、必ず手入力で金額を記載してください。 高療の有無の欄にも「1」を選択しておく。											
後期高齢者医療一般のうち、2割負担の者(外来)											
10											
11											
給付割合を入力 後期高齢者医療一般のうち、2割負担の者(外来)については、「その他」を選択する。											

長期頻回受診患者への配慮措置について

- ・2割負担への変更により影響が大きい**外来患者**について、施行後3年間、一月分の1割負担の場合と比べた負担増を、最大でも3,000円に収まるような措置が導入されています。
- ・上記にかかわらず、他の医療機関における一部負担金額は不明であることから、自院において負担増が3,000円を超えない場合でも、高療の有無の欄に「1」を選択してください。
- ・窓口において配慮措置の対象となるのは、保険単独医療のみであり、**公費負担医療及び特定疾病療養(マル長)**については、窓口における配慮措置の対象外となります。
- (公費負担医療等についても、後日、保険者において一か月の外来での自己負担額を合算し、配慮措置の対象となる場合は差額を払い戻します。)

データ入力例

診療報酬返還データ入力表 ver1.01

都道府県 13 管轄厚生局 21

チェック

東京都

製表

医療機関(業局)コード 012-345-6

医療機関(業局)名 テスト病院

開設者氏名 厚生花子

所在地 ○○県○○市△△-××

連絡先担当者名 厚生太郎

連絡先住所 △△県△△市

連絡先電話番号 999-999-9999

点数表 1

返還対象期間 平成 30 年 4 月 ~ 令和

返還方法 1

指導実施年月日 令和 3 年 11 月 1 日

指摘の契機 1

NO	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調剤)年月	入外区分	医療保険にかかる返還						公費負担医療にかかる返還(第1公費)					公費負担医療にかかる返還(第2公費)								
						保険者番号	保険者名	記号・番号	給付割合	療養の給付		高齢の有無	入院時食事療養費、生活療養費	公負担番号	公負担者名	受給者番号	公費割合	金額(返還額)	公負担番号	公負担者名	受給者番号	公費割合	金額(返還額)		
保険単独の場合																									
1	厚生一郎	1	H	1.1.1	1	1	2	01130012	全国健康保険協会 東京支部	9999999-1	70%	100	700												
公費単独の場合												250		12130001	東京都(生活保護)	9999993	100%	2,500							
保険+公費併用の場合														12130001	東京都(生活保護)	9999995	30%	480							
5	厚生五郎	1	H	1.1.6	1	6	2	01130012	全国健康保険協会 東京支部	9999999-5	70%	160	1,120												
6	厚生六郎	1	H	1.1.7	1	7	6	138016	千代田区	9999999-6	70%	170	1,190		51136000	東京都(特定疾患等)	9999996	20%	340	12130001	東京都(生活保護)	6999999	10%	170	
指定公費の場合																									
8	厚生九郎	1	S	19.1.25	30	4	7	01130012	全国健康保険協会 東京支部	9999999-8	90%	300	2,700												
9	厚生十郎	1	S	19.3.1	30	4	8	138016	千代田区	9999999-9	90%	400	3,600												
公費+公費併用の場合												210		12130001	東京都(生活保護)	9999911	70%	1,470	51136000	東京都(特定疾患等)	1199999	30%	630		
指定公費+公費併用の場合														51136000	東京都(特定疾患等)	9999913	10%	230							
高療該当の場合																									
15	厚生十五郎	1	S	55.7.8	2	3	5	01130012	全国健康保険協会 東京支部	9999999-15	100%	850	8,500	1											
16																									

2-3 データ入力③(返還項目ごとの点数入力)

診療報酬返還データ入力表 ver1.00	
都道府県	13
管轄厚生局	21
チェック	
製表	

医療機関(業局)コード	
医療機関(業局)名	テスト病院
開設者氏名	厚生花子
所在地	○○県○○市

エラーチェックを行うと療養の給付_点数、事由が自動入力される。
療養の給付_点数は、返還項目ごとに入力した合計点数が自動入力される。
事由は点数が入力されている返還項目の番号が自動入力される。
※複数の返還項目に点数を入力した場合、「1, 3」のように自動入力される。

返還項目を入力

返還項目を手入力する。
返還項目欄は1~60まで設定可能である。

※返還項目を入力することにより、事由番号表シートの返還項目欄に自動入力される。

NO	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調剤)年月	入外区分	医療保険にかかる返還					公費負担医療にかかる返還(第1公費)					事由	エラー内容	返還項目	1	3	4
						年	月	保険者番号	保険者名	記号・番号	給付割合	療養給付点数	金額(返還額)	高齢者の有無	入院時食事療養費、生活療養費	公費負担番号	公費負担者名	受給者番号	公費割合	金額(返還額)	初診料
1	厚生一郎	1	H 1.1.1	1 1 1	01130012	全国健康保険協会 東京支部	99999999・1	70%	100										1	100	
2	厚生二郎	1	H 1.1.2	1 2 2	01130012	全国健康保険協会 東京支部	99999999・2	70%	800										2	800	
3	厚生三郎	1	H 1.1.3	1 3 1					250										1,3	100	150
4																					
5																					

点数を入力

返還項目ごとに点数を入力する。
入力した点数の合計を用いて、金額(返還額)を自動計算する。
※給付割合「その他」の場合は自動計算を行わない。

17																			
18																			
19																			
20																			
<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; display: inline-block;"> 行追加 </div>																			

行追加ボタン

入力行が不足した場合は、以下の方法で入力行を追加する。
行追加ボタン押下→「追加する入力行を選択して下さい。○行を追加する。」→【登録】

※データのコピー方法(受診者が複数の月にわたり同一の診療を受けている場合等)

①「受診者氏名」から返還項目ごとの点数欄までを選択し、コピーする。

NO	支拂者氏名	性別	生年月日	医療併陥にかかる経費				公費負担併陥にかかる経費(第1公費)					公費負担併陥にかかる経費(第2公費)					事由	エラー内容	処理履歴		
				診療 (算定 料率) 年月 別	入院 料率 別	併陥 料率 別	併陥 料率 別	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名	被扶養者 名					
1	平生一郎	男	10.1.1	3	1	9	10100105	999999・11	705	100	700		16300460	被扶養者用料	99999999	L0K	100	29120105	被扶養者用料	99999999	105	100

②貼り付けしたい行数分、範囲選択する。選択した範囲上で右クリックし、「貼り付け」を押下する。

③コピーしたデータNo.1と同じデータが、選択した範囲に一括でコピーされる。

3. チェック・製表

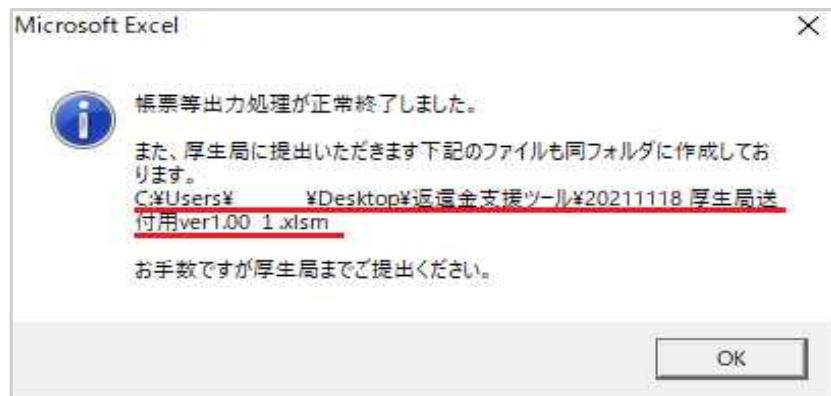
①チェックボタンを押下する データの入力を終えた後に、チェックボタンを押してエラーチェックを行う。 「エラーはありません。有効データ数〇件」と表示された場合、②製表を行うことができる。											
※「エラーが〇件あります。」と表示された場合は、該当データのエラーを訂正し再度チェックボタンを押下する。											
②製表ボタンを押下する チェックを行いエラーが無い場合、製表を行う。 製表ボタンを押下すると、「返還同意書」「返還内訳書」「返還一覧表」「返還集計表」「指摘事項別内訳書」の5種の帳票と、 <u>パスワードロック付きの厚生局送付用Excelファイル</u> が作成される。なお、返還集計表は社保分と国保分に分かれて出力される。											
※「入力データが更新されています。再度エラーチェック実行して下さい。」と表示された場合、再度①チェックを行う。											

NO	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調剤) 年月	入 外 区 分	(会員登録)											
						年	月	会員登録番号	会員登録年月	会員登録年月	会員登録年月	会員登録年月	会員登録年月	会員登録年月	会員登録年月	会員登録年月	
1	厚生一郎	1	H 1.1.1	1 1 1	1	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 1	70%	100	700						
2	厚生二郎	1	H 1.1.2	1 1 2	2	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 2	70%	200	6,400	12130001	東京都 生還伴 等)	9999999	20%	2,400	
3	厚生三郎	1	H 1.1.3	1 1 3	1												
4	厚生四郎	1	H 1.1.4	1 1 4	2												
5	厚生五郎	1	H 1.1.5	1 1 5	1												
6	厚生六郎	1	H 1.1.6	1 1 6	2												
7	厚生七郎	1	H 1.1.7	1 1 7	1												
8	厚生八郎	1	H 1.1.8	1 1 8	2												
9	厚生九郎	1	H 1.1.9	1 1 9	7												
10	厚生十郎	1	S 60.1.10	1 10	8												
11	厚生十一郎	1	S 60.1.11	1 11	1												
12	厚生十二郎	1	S 60.1.12	1 12	1					220			51136000	東京都 特生疾患 等)	9999912	80%	1,780
13	厚生十三郎	1	S 60.1.13	2 1	8	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 13	80%	230	1,840		12130001	東京都 生還伴 等)	9999913	10%	230
14	厚生十四郎	1	S 60.1.14	2 2	7	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 14	80%	150	1,200		51136000	東京都 特生疾患 等)	9999914	10%	150
15	厚生十五郎	1	S 60.1.15	2 3	7	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 15	80%	150	1,584	1					
16	厚生十六郎	1	S 60.1.16	2 4	6	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 16	70%	120	2,311	1					
17	厚生十七郎	1	S 60.1.17	2 5	5	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 17	70%	100	1,854	1					
18	厚生十八郎	1	S 60.1.18	2 6	7	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 18	80%	140	1,782	1					
19	厚生十九郎	1	S 60.1.19	2 7	7	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 19	80%	310	2,147	1					
20	厚生二十郎	1	S 60.1.20	2 8	1	01130012	会員登録番号 会員登録年月	9999999 * 20	その他	250	2,543	1					

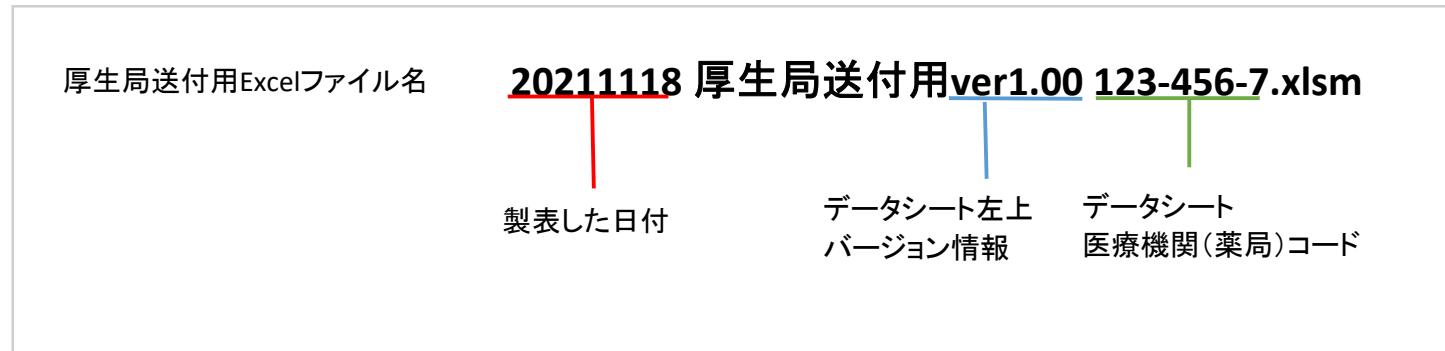
返還対象期間	平成 31 年 4 月 ~ 令和 3 年 11 月 11 日
返還方法	1
指導実施年月日	令和 3 年 11 月 11 日
指導の契機	1

公費負担医療にかかる返還(第2公費)				
公費負担番号	公費負担者名	受給者番号	公費割合	金額(返還額)
51136000	東京都(特生疾患等)	9999996	10%	160
12130001	東京都 生還伴(特)	9999997	その他	50
12130001	東京都 生還伴(特)	9999998	5%	90
51136000	東京都 特生疾患等)	9999911	30%	630
12130001	東京都 生還伴(特)	9999912	20%	440
42136010	高齢者医療制度 円滑導入基金		10%	230
42136010	高齢者医療制度 円滑導入基金		10%	150

4. 帳票を厚生局に送付



製表完了後、左記のメッセージボックスが表示される。
このメッセージボックスにて厚生局送付用Excelファイルの保存先が表示されるので、
保存先を確認の上「OK」ボタンを押下する。



名前
返還金同意書作成支援ツールver1.00.xls
20211118 厚生局送付用ver1.00 123-456-7.xls

名前	更新日時
20211118 厚生局送付用ver1.00 123-456-7.xls	2021/11/18 16:10
20211118 厚生局送付用ver1.01 1,22,333,4444.xls	2021/11/18 16:15
20211118 厚生局送付用ver1.01 123-456-7.xls	2021/11/18 16:14
返還金同意書作成支援ツールver1.00.xls	2021/11/17 15:58

製表日時・バージョン情報・医療機関(薬局)コードのいずれかが異なる状態で再製表すると、新たに厚生局送付用Excelファイルが保存されるため、ファイル名を確認の上厚生局へ送付する。

原則、厚生局送付用Excelファイルは、当ツールが保存されているフォルダ内に作成される。

保存された厚生局送付用Excelファイルと、当ツールにて出力した紙帳票を厚生局に送付する。

※再度製表すると、既存のファイルに上書き保存されるため更新日時を確認の上、厚生局へ送付する。

※厚生局へは、この「厚生局送付用Excelファイル」のほか、紙媒体により、「返還同意書」、「保険者別返還金額一覧表」、「返還内訳書」を送付する。

なお、「指摘事項別返還金額内訳書」はについては、厚生局から提出指示があった場合のみ同様に紙媒体で送付する。

※製表ボタンにより作成される「返還集計表」については、特に厚生局へ提出する必要はなく、入力内容確認等に適宜ご活用いただく。

5. 返還同意書の記載例(管轄厚生局あて・都道府県知事あて)

様式1－1（社会保険診療報酬支払基金取扱分）

令和4年1月31日

返還同意書

中国四国厚生局長 様

医療機関（薬局）コード 012-345-6

医療機関（薬局）名 テスト病院

所在地 ○○県○○市△△-××

開設者氏名 厚生花子

連絡先担当者名 厚生太郎

連絡先住所 △△県△△市

連絡先電話番号 999-999-9999

令和3年11月1日に受けた新規個別指導において指摘のあった事項に係る診療（調剤）報酬の返還額等は下記のとおりであり、かかる返還金については、今後支払われる診療（調剤）報酬から控除されることにより返還することに同意し、仮に控除処理ができない場合は直接返還に同意します。

記

I 返還の対象となった診療（調剤）報酬の請求年月
平成31年4月診療分～平成31年11月診療分

II 内訳

実際に厚生局へ送付する日付とする。

自動出力された内容、体裁等を確認し、必要に応じて修正する。

6. 事由番号表の「点数」欄への入力

事由欄 対応番号表

番号	返還項目	点数
1	初診料	10
2	再診料	20
3	特定疾患療養管理料	30
4		

※事由番号表シートの点数欄に入力された点数は、データシートに反映されるわけではありません。
(この欄は、連動していません。)

※データシートに入力した返還項目は、事由番号表シートの返還項目欄に連動します。

7. データシートの行削除

①削除したい返還金データを行選択する。

No	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調査)年月	入外区分	医療保険にかかる返還						公費負担医療にかかる返還(第1公費)					公費負担医療にかかる返還(第2公費)					事由	
						保険者番号	保険者名	記号・番号	給付割合	療養の給付 高額 の有無	入院特需 療養費、 生活療養費	公費 負担番号	公費 負担者名	受給者番号	公費 割合	金額 (返還額)	公費 負担番号	公費 負担者名	受給者番号	公費 割合	金額 (返還額)		
1	厚生一郎	1	H 1.1.1	1 1 1	01130012	全国健康保険協会 東京支那	9999999・1		70%	100	700											1	
2	厚生二郎	1	H 1.1.2	1 2 2	01130012	全国健康保険協会 東京支那	9999999・2		70%	800	5,600		12130001	東京都(生活保護)	9999992	30%	2,400						2
3	厚生三郎	1	H 1.1.3	1 3 0						250	1,750		51136000	東京都(特定疾患) 東京支那	9999993	100%	750						1.3

②行選択された状態で選択された範囲内で右クリックを押し、「削除」を押下する。

削除(D)	医療機関(施設)コード	0123456	連絡先担当者名	厚生太郎	返還対象期間	平成 31 年 4 月 ~ 合和 3 年 11 月
数式と値のクリア(N)	医療機関(施設)名	テスト病院	連絡先住所	△△県△△市	返還方法	1
セルの書式設定(E)...	開設者氏名	厚生花子	連絡先電話番号	999-999-9999	精算実施年月日	合和 3 年 11 月 11 日
行の高さ(R)...	所在地	○○県○○市	点数表	1	指標の契機	1
非表示(H)...						
再表示(U)...						

No	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調査)年月	入外区分	医療保険にかかる返還						公費負担医療にかかる返還(第1公費)					公費負担医療にかかる返還(第2公費)					事由	
						保険者番号	保険者名	記号・番号	給付割合	療養の給付 高額 の有無	入院特需 療養費、 生活療養費	公費 負担番号	公費 負担者名	受給者番号	公費 割合	金額 (返還額)	公費 負担番号	公費 負担者名	受給者番号	公費 割合	金額 (返還額)		
1	厚生二郎	1	H 1.1.2	1 2 2	01130012	全国健康保険協会 東京支那	9999999・2		70%	800	5,600		12130001	東京都(生活保護)	9999992	30%	2,400						2
2	厚生三郎	1	H 1.1.3	1 3 0						250	1,750		51136000	東京都(特定疾患) 東京支那	9999993	100%	750						1.3

③行選択した返還金データが削除される。データシート内のNoはチェックボタンを押したときに「1」から再付番される。

No	受診者氏名	性別	生年月日	診療(調査)年月	入外区分	医療保険にかかる返還						公費負担医療にかかる返還(第1公費)					公費負担医療にかかる返還(第2公費)					事由	
						保険者番号	保険者名	記号・番号	給付割合	療養の給付 高額 の有無	入院特需 療養費、 生活療養費	公費 負担番号	公費 負担者名	受給者番号	公費 割合	金額 (返還額)	公費 負担番号	公費 負担者名	受給者番号	公費 割合	金額 (返還額)		
1	厚生二郎	1	H 1.1.2	1 2 2	01130012	全国健康保険協会 東京支那	9999999・2		70%	800	5,600		12130001	東京都(生活保護)	9999992	30%	2,400						2
2	厚生三郎	1	H 1.1.3	1 3 0						250	1,750		51136000	東京都(特定疾患) 東京支那	9999993	100%	750						1.3